



大洪水が起こったら。

火災がどんどん広がったら。

経験したこともない
大地震が起こったら。

大津波がやってきたら。

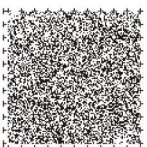
そのときに、ひとりだったら。

自然災害の恐ろしさを知っていますか？

1

私たちはそのとき、どうすればよいのでしょうか？

備えるためには、様々なことを想像し、
どうするかを考えることが大切です。



🔊 音声ガイダンス

自分の命を守ることが、 ひとの命を守ることに繋がる。



自助

まずは自分で自分を守ること。災害に対する知識を持つことは、自分を守ることに繋がります。自分が助かれば、誰かを助けることもできるかもしれません。



共助

家族や隣近所、地域や企業で助け合うこと。特に隣近所とは積極的に助け合う「近助」の気持ちで、日頃から挨拶を交わし、関係を築くことが大切です。



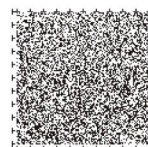
公助

市や警察・消防などの行政機関による救助・支援活動のこと。遮断されたライフラインの修繕など、幅広く対応します。

大切なものを一瞬で奪っていく自然災害。

とりわけ大規模災害においては、行政等による『公助』の初期対応を一人ひとりまんべんなく行うことは難しく、行き届くまでに、ある程度時間がかかってしまいます。普段の生活の中で、一人ひとりが意識して防災力を高め「自分の命は自分で守る」という『自助』の気持ちを持ち、日頃から家族や隣近所と話し合い、みんなで助け合う『共助』の体制を整えておきましょう。

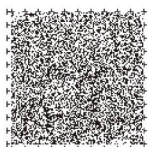
困ったとき、つらいときの助け合いが、大きな支えになります。



目次



巻頭 藤沢市を知る	5
第1章 災害発生!	
大きく揺れたら、命を守る行動を!	11
津波が来る!	13
火災発生!	14
大地震での避難判断 避難判断フローチャート	15
風水害が発生しそう!	17
風水害での避難判断	19
色々な災害を知ろう!	23
情報入手先一覧	25
第2章 後悔しないためにも備えよう	
日頃からできる事前の備え	27
災害への心構え	32
第3章 もしもが起こったそのときに	
避難所では、助け合いと思いやりを	35
災害後にやること	41
第4章 ハザードマップ	
このハザードマップについて	43
ハザードマップの使い方	44
避難場所等一覧	45
洪水・内水氾濫、土砂災害ハザードマップ	49
津波ハザードマップ	79
【巻末付録1】めざせ!防災マスター!	85
【巻末付録2】ふじさわマイ・タイムラインを作って風水害に備えよう/ もしものときのサバイバルカードを準備しよう	90



この冊子の目的

「ふじさわ防災ナビ～いま、わたしたちにできること～」は、「藤沢市地域防災計画」に定めている事項のうち、特に市民生活に関わるものについて、その内容をわかりやすくお知らせし、防災知識の向上を図ることを目的としています。藤沢市の皆さんに知っておいていただきたい、様々な災害対応について記載しています。この冊子を活用して、命を守ることに繋がってください。

※2021年（令和3年）3月作成

この冊子の使い方

- この冊子を読んで、災害時にどのように行動したらよいか、時系列に沿ってイメージしながら読み進めてみましょう。
- 第2章を参考に、現状の備蓄を確認しましょう。
- ハザードマップで自宅の危険度と避難場所を確認しましょう。
- 巻末にあるマイ・タイムラインとサバイバルカードを作成し、避難方法や経路を家族で話し合しましょう。
- 手に取りやすい所にこの冊子を置いておき、家族で確認しましょう。

※ この冊子は藤沢市のウェブサイトでダウンロードできます。スマートフォンなどにダウンロードしておけば、災害時にもインターネットに接続せずに、読むことができます。



藤沢市ウェブサイト
二次元コード

マイ・タイムライン&サバイバルカードを作成しよう!!

90ページからの巻末付録にあるマイ・タイムライン&サバイバルカードは、災害が起きたときに便利なアイテム!作り方は簡単!作成してみよう!

マイ・タイムラインとは:

災害が起きたとき、どのように行動し避難するのかを前もって計画し、その避難行動を書き留めておくもの。

サバイバルカードとは:

災害が起きたとき、「自宅以外にいる」「防災ナビやマイ・タイムラインが確認できない場所にいる」といった場合に確認するカード。自分がケガなどを負ったときに救急隊員等に渡すことにより、自分の情報を伝えることもできます。



「キュんとするまち。藤沢」
公式マスコットキャラクター
ふじキュン♡

